



指導ポイント&ヒント

第20課 「700まいを5にんで」

- 【指導内容】 ① (3位数) ÷ (1位数) = (3位数) と余りになる割り算
 ② (3位数) ÷ (1位数) = (3位数) と余りになる割り算で、引き算の答えが「0」になる場合。

【日本語】 新出表現なし

【概念図】 ① (3位数) ÷ (1位数) = (3位数) と余りになる割り算を筆算で解いてみる。

「 $743 \div 5 =$ 」の計算をする。

※今まで学習した計算方法どおりにやれば、特に難しい点はないはず。

② 数を変えて上記の筆算をする。

「 $824 \div 3 =$ 」を筆算で解いてみる。

③ (3位数) ÷ (1位数) = (3位数) と余りになる割り算で、引き算の答えが「0」になる場面に気をつけて計算する。

「 $843 \div 4 =$ 」の計算をする。

※前の課でも触れたように、「 $8 - 8 = 0$ 」や「 $4 - 4 = 0$ 」のときの「0」は書かなくてもよいのに、「 $4 \times 0 = 0$ 」の「0」は書くということに違和感を持つ子どもがいる。どうしても納得できない子には、すべての「0」を書かせてから、「04という数字はありませんね。だから、ここの0は消しましょう。」と言って、「0」に斜線をひかせると子どもは納得する。

$$\begin{array}{r} 210 \\ 4 \overline{) 843} \\ \underline{8} \\ 04 \\ \underline{4} \\ 03 \\ \underline{0} \\ 3 \end{array}$$

④ 数を変えて上記の筆算をする。

「 $841 \div 4 =$ 」を筆算で解いてみる。

⑤ 筆算の過程で割られる数が割る数より小さい場面を含む計算をする。

「 $619 \div 3 =$ 」を筆算で解いてみる。

※「 $1 \div 3$ 」のように被除数が除数より小さい場合、商が「0」となるのが、計算の途中で出てくるとつまづく子がいるので、この問題を取り上げた。

$$\begin{array}{r} 206 \\ 3 \overline{) 619} \\ \underline{6} \\ 01 \\ \underline{0} \\ 19 \\ \underline{18} \\ 1 \end{array}$$

20

700まいを 5にんで

(3位数) ÷ (1位数) = (3位数)

1

(3位数) ÷ (1位数) = (3位数) と余りになる割り算の筆算の仕方を知る。

743まいの かみを 5にんで おなじかずずつ わけます。

ひとりぶんは なんまいに なりますか。



(1) ひっさんで こたえを もとめましょう。

7 ÷ 5 を かんがえます。

- ① 5 × 1 = 5 の 1 を かきます。
- ② 5 × 1 = 5 の 5 を かきます。
- ③ 7 - 5 = 2 の 2 を かきます。
- ④ 4 を したに おろします。

24 ÷ 5 を かんがえます。

- ⑤ 5 × 4 = 20 の 4 を かきます。
- ⑥ 5 × 4 = 20 の 20 を かきます。
- ⑦ 24 - 20 = 4 の 4 を かきます。
- ⑧ 3 を したに おろします。

43 ÷ 5 を かんがえます。

- ⑨ 5 × 8 = 40 の 8 を かきます。
- ⑩ 5 × 8 = 40 の 40 を かきます。
- ⑪ 43 - 40 = 3 の 3 を かきます。

(しき)

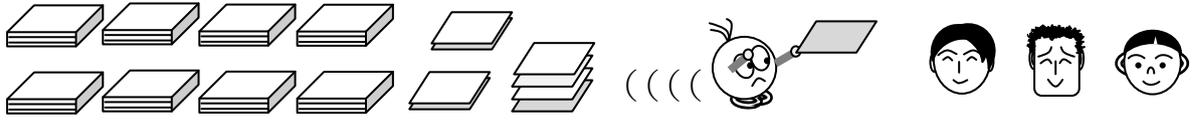
÷ = あまり

(こたえ)

ひとりぶんは まいで、 まい あります。

824まいのかみを3にんでおなじかずずつわけます。

ひとりぶんはなんまいになりますか。



(1) ひっさんでこたえをもとめましょう。

$8 \div 3$ をかんがえます。

① $3 \times 2 = 6$ の をかきます。

② $3 \times 2 = 6$ の をかきます。

③ $8 - 6 = 2$ の 2 をかきます。

④ 2 をしたにおろします。

$22 \div 3$ をかんがえます。

⑤ $3 \times 7 = 21$ の をかきます。

⑥ $3 \times 7 = 21$ の をかきます。

⑦ $22 - 21 = 1$ の をかきます。

⑧ 4 をしたにおろします。

$14 \div 3$ をかんがえます。

⑨ $3 \times 4 = 12$ の をかきます。

⑩ $3 \times 4 = 12$ の をかきます。

⑪ $14 - 12 = 2$ の をかきます。

(しき)

$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{} \text{あまり} \boxed{}$$

(こたえ)

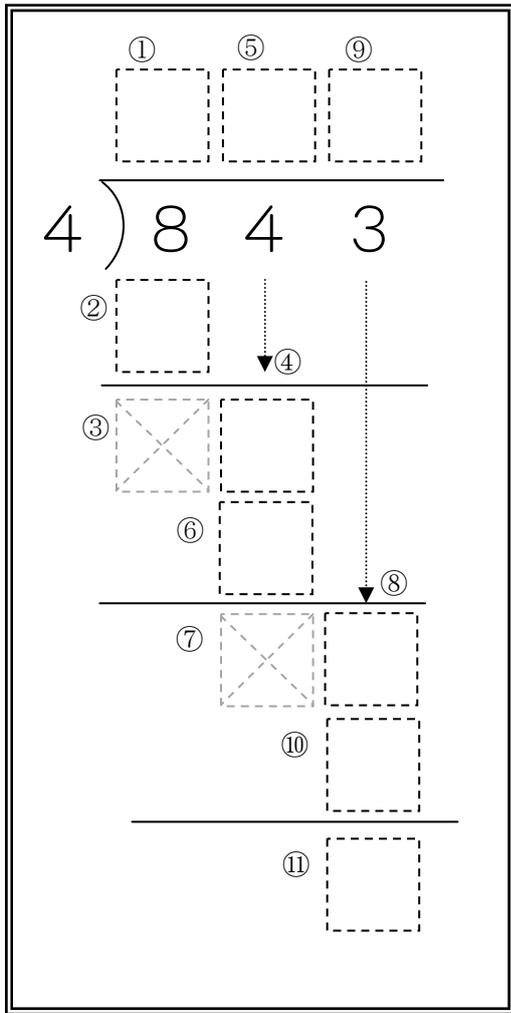
ひとりぶんは まいで、 まいあまります。

3

(3位数) ÷ (1位数) = (3位数) と余りになる割り算で引き算の答えが0になる計算を知る。

843まいのかみを4にしておなじかずずつわけます。
ひとりぶんはなんまいになりますか。

(1) ひっさんでこたえをもとめましょう。



8 ÷ 4 をかんがえます。

- ① 4 × 2 = 8 の をかきます。
- ② 4 × 2 = 8 の をかきます。
- ③ 8 - 8 = 0 なので なにも かきません。
- ④ 4 をしたにおろします。

4 ÷ 4 をかんがえます。

- ⑤ 4 × 1 = 4 の をかきます。
- ⑥ 4 × 1 = 4 の をかきます。
- ⑦ 4 - 4 = 0 なので なにも かきません。
- ⑧ 3 をしたにおろします。

3 ÷ 4 をかんがえます。

3は4よりちいさいので、われません。
われないときは、4 × 0 = 0 とかんがえます。

- ⑨ 4 × 0 = 0 の をかきます。
- ⑩ 4 × 0 = 0 の をかきます。
- ⑪ 3 - 0 = 3 の をかきます。

(しき)

÷ = あまり

(こたえ)

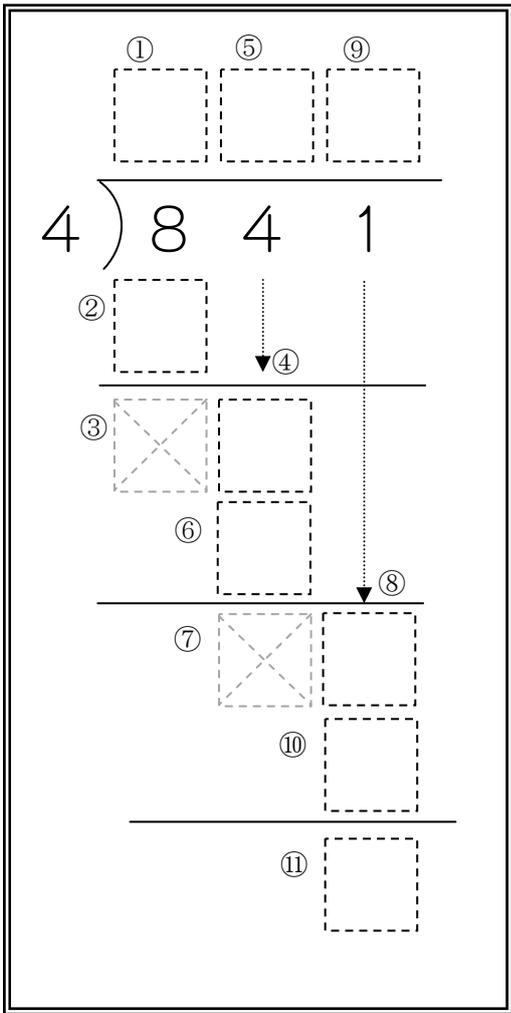
ひとりぶんは まいで、 まいあまります。

4

(3位数) ÷ (1位数) = (3位数) と余りになる割り算で引き算の答えが0になる計算を解く①

841まいのかみを4にしておなじかずずつわけます。
ひとりぶんはなんまいになりますか。

(1) ひっさんでこたえをもとめましょう。



8 ÷ 4 をかんがえます。

- ① 4 × 2 = 8 の をかきます。
- ② 4 × 2 = 8 の をかきます。
- ③ 8 - 8 = 0 なので なにも かきません。
- ④ をしたにおろします。

4 ÷ 4 をかんがえます。

- ⑤ 4 × 1 = 4 の をかきます。
- ⑥ 4 × 1 = 4 の をかきます。
- ⑦ 4 - 4 = 0 なので なにも かきません。
- ⑧ をしたにおろします。

1 ÷ 4 をかんがえます。

1は4よりちいさいので、われません。
われなときは、4 × 0 = 0 とかんがえます。

- ⑨ 4 × 0 = 0 の をかきます。
- ⑩ 4 × 0 = 0 の をかきます。
- ⑪ 1 - 0 = 1 の をかきます。

(しき)

÷ = あまり

(こたえ)

ひとりぶんは まいで、 まいあまります。

5

(3位数) ÷ (1位数) = (3位数) と余りになる割り算で引き算の答えが0になる計算を解く②

619まいのかみを3にんでおなじかずずつわけます。

ひとりぶんはなんまいになりますか。

(1) ひっさんでこたえをもとめましょう。

 $6 \div 3$ をかんがえます。① $3 \times 2 = 6$ の をかきます。② $3 \times 2 = 6$ の をかきます。③ $6 - 6 = 0$ なので なにも かきません。④ をしたにおろします。 $1 \div 3$ をかんがえます。

1は3よりちいさいので、われません。

われなときは、 $3 \times 0 = 0$ とかんがえます。⑤ $3 \times 0 = 0$ の をかきます。⑥ $3 \times 0 = 0$ の をかきます。⑦ $1 - 0 = 1$ の をかきます。⑧ をしたにおろします。 $19 \div 3$ をかんがえます。⑨ $3 \times 6 = 18$ の をかきます。⑩ $3 \times 6 = 18$ の をかきます。⑪ $19 - 18 = 1$ の をかきます。

(しき)

$$\boxed{} \div \boxed{} = \boxed{} \text{ あまり } \boxed{}$$

(こたえ)

ひとりぶんは まいで、 まい あまります。